

令和6年度 八戸市バスケットボール協会U12部会総会 資料

2024.4.27

皆様のご理解ご協力により、昨年度は県大会を含めて様々な活動を行うことができました。心より感謝申し上げます。また、前年度は白鷗男子の全国大会出場もあり皆様のおかげで八戸市内のチームの子どもたちも育ってきています。今年度も力を合わせて、子どもたちのために取り組んでいきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

1 令和5年度報告事項

(1)活動報告

第12回会長杯 (八戸市体育館 南部山体育館)	6月24・25日 7月1日 7月15・16日	男子 ①白鷗②城下③新井田・白山台 女子 ①南郷②下長③柏崎・小中野 青森県U12夏季大会 白鷗3位
第35回北村杯 ブロックリーグ 決勝大会 東体育館	9月23日 ※三戸郡共催	男子 A B 白鷗 C D 柏崎 E F 福地 女子 G H 福地 I J 下長 K L 白山台 M N 南郷
第45回市内 ミニバス大会 (八戸体育館 東体育館 南部山体育館)	11月18・25・ 26日 12月15・16日 3月30日	男子 ①白鷗②柏崎③新井田・白山台 女子 ①下長②南郷③柏崎・小中野 男子 県大会 白鷗優勝 男子 全国大会 白鷗出場 1勝2敗
第45回 新人リーグ大会	2月～5月	男子 A B C 女子 D E F G
※スポ少大会	1月20・21・ 27日	男子 ①柏崎②白鷗③新井田・白山台 女子 ①南郷②新井田③柏崎・下長

(2)令和5年度会計報告 (別紙会計報告参照)

(3)令和6年度組織について(別紙令和6年度組織表参照)

2 令和6年度審議事項

(1)U12部会方針(規約について)

U12部会の活動として <JBA U12指導ガイドラインより>

- ・子どもたちとそれに関わる全ての人がバスケットボールを通じて元気になる。
- ・子どもたちがバスケットボールを楽しめ、そして成長できる環境をつくる。
- ・バスケットボールを通じて、子どもたちの発育発達に応じた人格形成に寄与する。

- ①公的会場の使用 →八戸市体育館、東体育館、南部山(2コート)を活用
- ②組織の見直し →新組織の確立(部会全員の協力が必要です)
各チーム理事・保護者の会場設営やTO等の協力必須
- ③インテグリティへの取組→暴言・暴力の根絶へ 研修会(総会時)
- ④大会参加費等 →大会6,000円 審判費7,000円
部会運営費 1,000円(部会活動費、補助謝礼等)

(2)U12部会組織と運営について(別紙組織表参照)

<組織について> ※子どもたちのために皆様のお力をお貸しください

- ①会長・・・全体総括
- ②副会長・・・各部支援 会場責任者
- ③総務部・・・事務局・・・大会要項や会場図等の作成・準備、会場準備、大会進行
庶務・・・会計、経理、物品購入等
- ④指導・育成部・・・フレンドリーマッチ、講習会等
- ⑤競技部・・・TOに関わる備品や表示の準備、TO主任・CM割等
- ⑥審判部・・・審判の割り当て、ルール・審判運営等
- ⑦システム・式典部・・・トーナメント、大会記録、開閉会式運営、表彰関係など
メール配信・対応、掲示板の管理など

- 会場準備…各チーム理事 第一試合チーム関係者
- 会場後始末…各チーム理事 最終試合チーム関係者
- TO補助…各チーム指導者

<運営について>

- ・連絡体制…メールでの連絡と掲示板への資料掲載
- ・会場準備…第1試合のチーム関係者及びご協力いただける方
- ・審判・コミッショナー…可能な限り各チームから
※各チームで審判の帯同をお願いします。
(帯同審判員＝D級以上、これまでの審判経験及び審判講習会への2回以上の参加)
※審判をエントリーできない場合は協力費をお願いします。
- ・上位大会につながらない大会で、現時点で北村杯には三戸郡も参加予定

(3)今年度の活動予定(別紙年間予定表参照)

- ①6月大会(会長杯)は、新人リーグのブロック優勝チームをシード
勝ち上がると県大会(7月27・28日:弘前)に出場できる。
また、11月大会のシードとなる。
- ②7～9月大会(北村杯)は、三戸郡も参加しブロックに分けてリーグ戦で行う予定。
9月にブロックで勝ち上がったチームで決勝大会を行う。
- ③11月大会(市内ミニバスケットボール大会)は、県大会後、全国・東北大会につながる大会。
- ④1月大会(新人大会)は、次年度の会長杯のシードにつながる
- ⑤フレンドリーマッチは、6年生を対象に市内各チームからの推薦選手などから、八戸市の男女1チーム(15名)ずつを編成し、県内で交流戦(2月頃・つがる市の予定)を行う。
- ⑥東北サマーキャンプ(8月)は、応募したチームの中で、チーム運営や指導、これらの大会の状況などを参考に県で推薦されたチームが参加

※スポーツ少年団大会について

現在、2月2日に弘前市で県大会の計画、ただし弘前でできるか不明
時期的に八戸の予選会が間に合わないこととスポ少登録の祈願が7月末との関係から
現時点では、6月会長杯の優勝チームから出場を打診し希望するチームを推薦

(4)令和6年度予算案(別紙参照)

今年度もどうぞよろしくお願いたします。